

セブン&アイグループの重点課題と 高齢者支援の取り組み

2021年2月17日(水)
株式会社セブン&アイ・ホールディングス
サステナビリティ推進部
小野 真義

1. セブン＆アイグループ5つの重点課題

2. 高齢化社会における取組事例

TOPIC1:地域連携の推進(自治体との連携協定)

TOPIC2:お買物支援(移動販売、お届け)

TOPIC3:多様なお客様へのサービス(認知症サポーター育成)

TOPIC4:多様な人材活躍支援(地域お仕事説明会への参加)

TOPIC5:商品や店舗を通じた安全・安心の提供(栄養成分表示)

セブン&アイグループの概要

総合スーパー

- ◆イトーヨーカ堂
- ◆中国イトーヨーカ堂
(北京、成都)



食品スーパー

- ◆ヨークベニマル
- ◆ヨーク
- ◆シェルガーデン



金融サービス

- ◆セブン銀行
- ◆セブン・カードサービス
- ◆セブンCSカード
(クラブオン/ミレニアムカード)



専門店その他

- ◆ロフト
- ◆赤ちゃん本舗



コンビニエンスストア

- ◆セブン-イレブン・ジャパン
- ◆7-Eleven, Inc(米国)
- ◆セブン-イレブンハワイ
- ◆セブン-イレブン
(北京、天津、成都…)



百貨店

- ◆そごう・西武
- ・そごう
- ・西武



フードサービス

- ◆セブン&アイ・フードシステムズ
- ・デニーズ



IT／サービス

- ◆セブン&アイ ネットメディア
- ◆セブンネットショッピング
- ◆セブン・ミールサービス
- ◆セブンドリーム・ドットコム



セブン-イレブンの
お食事お届けサービス セブンミール



セブン&アイグループ社是

社是

1972年～

私たちは、**お客様**に信頼される誠実な企業でありたい。

私たちは、**取引先、株主、地域社会**に信頼される誠実な企業でありたい。

私たちは、**社員**に信頼される誠実な企業でありたい。



社会からの期待・要請を
対話を通して理解する

- ・持続可能な社会
- ・企業の持続的成長

事業活動 (店舗・インフラ)
を通じた社会課題への解決
(CSV)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

2014年に多くのステークホルダーの方々との対話を行い、取り組むべき5つの「**重点課題**」を特定。

国内外の社会課題を踏まえた92項目から事業と関連性の高い33項目を抽出

▼
ステークホルダーアンケート
(お客様、お取引先、株主・投資家、従業員)

▼
専門家とグループ経営陣との対話(ダイアログ)

重点課題1:高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供

重点課題2:商品や店舗を通じた安全・安心の提供

重点課題3:商品、原材料、エネルギーのムダのない利用

重点課題4:社内外の女性、若者、高齢者の活躍支援

重点課題5:お客様、お取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりと資源の持続可能性向上

重点課題とSDGs 具体的な活動への落とし込み

重点課題1

高齢化、人口減少時代の
社会インフラの提供



(主な取組み)

- ・お買物支援サービス：ネットコンビニ、ネットスーパー、とくしま事業
- ・行政サービス(各種証明書発行)

重点課題2

商品や店舗を通じた
安全・安心の提供



- ・食品添加物の低減
- ・分かりやすい栄養成分表示
- ・野菜工場の取組み

重点課題3

商品、原材料、エネルギーの
ムダのない利用



- ・食品廃棄物の削減、長鮮度化
- ・フードバンクや社協への寄付
- ・環境配慮型容器素材の開発

重点課題4

社内外の女性、若者、
高齢者の活躍支援



- ・セブンなないろ保育園
- ・時差出勤(スライドワーク)制度の導入
- ・子育て支援イベントの開催

重点課題5

お客様、お取引先を巻き込んだ
持続可能性向上エシカルな社会
づくりと資源の持続可能性向上



- ・ペットボトル回収機
- ・お取引先CSR監査
- ・「セブンの森」森林保全プロジェクト
- ・内部通報制度(従業員、お取引先)
- ・PETボトルリサイクル事業

<パートナーシップの推進>

グローバルなパートナーシップ
を推進



- ・2019年3月28日世界17カ国のセブン-イレブンの各ライセンシー企業が
東京に集結。全ライセンシーの署名による「SDGsの取組み宣言」を締結

TOPIC1 地域連携の推進 自治体との包括連携協定の締結

重点課題1 高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供

地域の活性化に向け、各自治体と幅広い分野で連携する「包括連携協定」の締結を推進



自治体との包括連携締結数

セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨーク、そごう・西武、セブン&アイ・フードシステムズの6社合計、**約280団体と締結(20年2月末)**

セブン-イレブンでは「高齢者見守り協定」500団体以上の自治体と締結。

行政サービス(各種証明書発行)

セブン-イレブン・ジャパンでは、店内のマルチコピー機を利用した住民票の写しと印鑑登録証明書を発行するサービスを提供。717の市区町村と連携(2020年2月末現在)。

494自治体では戸籍証明書の発行、503自治体では税の証明書が発行できるなど、サービスを拡充。



TOPIC2 お買物の支援 店舗網や物流・情報システムを活用したサービスの創出



セブン&アイHDGS



セブン-イレブン 「ネットコンビニ」 東京都、北海道、広島県 の一部店舗で実施



セブン-イレブン 「セブンあんしんお届け便」 (移動販売車) 37都道府県 103台が稼動



イトーヨーカドー
「ネットスーパー」
全国のイトーヨーカドー¹¹⁶店舗で展開



イトーヨーカドー 「とくし丸の運用」 (移動販売車) 14店舗16台が稼働

TOPIC2 お買物の支援 セブンあんしんお届け便



セブン&アイHOLDINGS



移動販売の様子



移動販売車両



常温、20℃、5℃、-20℃の4つの温度帯
の商品を品揃え



- ・自治体との高齢者見守り協定の一環として移動販売「セブンあんしんお届け便」を2011年5月からスタート。
- ・2020年2月末で、1都1道2府33県102店舗で運用。



あんしんお届け便



とくし丸と連携した移動販売サービス



- ・**イトーヨーカドーあんしんお届け便:**
長野県上田地区、多摩市、八王子市、花巻市、いわき市の5地区4店舗で運行。
- ・2020年4月より、株式会社とくし丸と連携し「イトーヨーカドーとくし丸」の運用を南大沢市でスタート。現在14店舗16台を稼働。

セブン&アイグループは、出店地域において認知症の方とその家族が安心して暮らせる街づくりを支援するために、従業員に「認知症サポーター養成講座」の受講を推進。

グループ各社で養成講座を開催し、サポーターの人数は2020年2月末現在、グループ26社※合計で**累計37,550人**。

※対象26社で国内グループ売上高の98%を占める。



認知症サポーター受講者数推移

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 (目標)
累計 人数	16,554人	24,029人	29,623人	34,110人	37,550人	40,000人

TOPIC4 多様な人材の活躍支援 地域お仕事説明会への参加



セブン&アイHOLDINGS

セブン-イレブンでは、各自治体が開催する高齢者雇用についての企業合同説明会に積極的に参加し、シニア層の採用を促進。

特にコンビニエンスストアで働くことに不安を感じる方に対しては丁寧な説明を心がけ、安心して働ける環境づくりにも努めています。



説明会の様子



レジ体験コーナー

イトーヨーカドーでは、1995年に65歳まで雇用を継続する、定年再雇用制度を導入。

2006年4月からは、パートタイマーも65歳まで働くことができる「シニアパートナー制度」を導入し、2020年2月末現在、7,471人のシニアパートナーが活躍。

2017年5月には最長70歳まで勤務を継続できるよう、制度を拡充。



シニアお仕事説明会の様子

TOPIC5 商品や店舗を通じた安全・安心の提供:わかりやすい栄養成分表示

◆生活習慣病リスクの増大

(最高140mmHg以上)	
高血圧	約2,500万人 ^{(*)1}
男性	約1,500万人
女性	約1,000万人
糖尿病	約2,000万人 ^{(*)2}
患者数	約1,000万人
予備軍	約1,000万人

■塩分摂取量の摂取基準と現況^{(*)3}



- (*)1 国民健康・栄養調査報告(2018)(厚生労働省)より当社推計
- (*)2 国民健康・栄養調査報告(2016)(厚生労働省)
- (*)3 国民健康・栄養調査報告(2018)(厚生労働省)及び
日本人の食事摂取基準(2020)(厚生労働省)



セブン&アイグループのプライベートブランド「セブンプレミアム」
2019年度実績 4,150アイテム 売上金額1兆4千5百億円



エネルギー	たんぱく質	脂質	糖質	食物繊維	食塩相当量
179 kcal	1.8 g	11.9 g	15.2 g	1.6 g	0.7 g

※表示の一例

栄養表示義務化の完全移行に先駆け2019年9月より「食塩相当量」を表示いたしました。

また、より健康的に生活したいというニーズの高まりに伴い、糖質や食物繊維への関心も高まっています。このようなお客様の関心を踏まえて、新たに、「糖質」と「食物繊維」についても、表示を行っています。

本商品に含まれているアレルギーを枠内■にて表示 (特定原材料及びそれに準ずるもの)						
卵	乳成分	小麦	そば	落花生	えび	かに
あわび	いか	いくら	オレンジ	かーかー	ゆーゆー	牛肉
くるみ	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ
豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	コモド

食物アレルギーをお持ちの方にも安心して商品を選んでいただけるよう、食品表示法で表示することが義務付けられている「特定原材料」7品目に加え、表示が推奨されている「特定原材料に準ずるもの」21品目についても積極的に表示を進めています。